



看護職の働き方改革



病床数：613床 入院科：特定機能病院入院基本料（7対1入院基本料）
 ■職員数：看護師 常勤680人、非常勤45人 ■看護職員平均年齢：36.2歳 ■看護職員離職率：11%（2021年度）
 ■今回の主なテーマ：短時間夜勤の導入による職場環境整備と業務負担軽減

県内唯一の特定機能病院として、高度先進医療を提供している国立大学法人香川大学医学部附属病院。同院の東病棟7階にある混合病棟では看護職員の負担を軽減し、働きやすい職場環境を整備するため、日本看護協会の「看護職の夜勤・交代制勤務に関するガイドライン」が提示する短時間夜勤の導入に乗り出した。

スタッフ全員で業務整理を実施

同病棟は3診療科の混合病棟で、さまざまな治療に対応した業務が入り交じり、以前から看護職員の休憩が十分に取れない状況があった。また、午前6～8時台にインシデントが多く発生していたほか、夕方の業務が多忙で日勤者が定時に退勤できないなどの課題もあった。

そこで、2016年に、負担軽減に向けて従来の16時間夜勤を短縮し、13時間とする短時間夜勤を試行。しかし、その対応として導入した長日勤で休憩時間が確保できないなどの理由から、定着には至らなかった。

18年、同病棟の香西尚実看護師長は、短時間夜勤の再導入に先駆け、1年をかけて副看護師長

を中心に、看護職員全員で意見を出し合った。16年の試行時に挙がった意見を踏まえ、長日勤の勤務時間を1時間短縮。その上で、業務の整理・削減にも取り組んだ。

ボトムアップで集約した効率化のための改善点は、67項目にもなった。看護職員が個々に行っていた電話での医師への確認作業などを、電子カルテ上の患者ごとの掲示板機能で集約するなど業務を簡略化することができた。

短時間夜勤の導入で成果

19年4月から、病棟内で短時間夜勤を導入。夜勤者は従来15時45分～翌朝8時45分までの勤務時間だったが、18時45分からの出勤とし、夜勤の時間は3時間短縮した。一方、日勤は、8時～16時45分の勤務に加えて、19時45分に勤務終了となる長日勤勤務とした。

ただ、長日勤は業務が多く、負担が大きい。そこで、負担軽減のため、日勤者と長日勤者がペアで働くパートナーシップ制を活用。長日勤者は日勤で受け持った患者を引き続き受け持つことで、この間の申し送りを削減し、患者の変化に気付きやすくなる。日勤者は長日勤者に後を託し定時に退勤できるようになった。

取り組みの結果、課題だった午前6～8時台のインシデント発生は、短時間夜勤導入前の1年間と比較して12%減少した。また、次の勤務者へ業務を引き継ぎやすくなり、頼みやすい雰囲気醸成される、超過勤務時間は32.9%減少した。

導入後に実施した意識調査では、短時間夜勤の導入により「体が楽になった」「焦らなくなった」「夜勤明けにすっきりと動ける」などの声が挙がっ



打ち合わせを行う香西看護師長（左から2人目）と東病棟7階スタッフ

た。また、患者からも「親身に話を聞いてくれた」などの感謝の声が多く寄せられるようになった。

本年度、小児病棟に移った香西看護師長は「看護職員全員で短時間夜勤の導入に取り組んだ結果、次の勤務者を信頼して任せると帰るという組織風土ができた」と話し「今後もこうした仕組みを広げていきたい」と新たな目標を見据える。同院の阿部慈副病棟長兼看護部長も「働きやすく、しなやかな組織づくりが、より良い看護の提供につながる。職員が多様な働き方にトライすることをバックアップしていきたい」と語った。

Q&A ナースのはたらく時間・相談窓口

相談

本紙5月号の当欄でも一部紹介されていましたが、2022年10月から育児休業がどう変わるのを知りたいです。

回答

改正育児・介護休業法施行に伴う10月からの変更点は①「産後パパ育休」の創設：子の出生後8週間以内に4週間まで2回まで分割取得可②育児休業の分割取得可：両親とも2回まで可の2点です。これにより、育児休業期間（原則子が1歳に達するまで、保育所に入れない等の場合2歳に達するまで延長可）に両親が育休を交代できる回数が増えるなど、男女とも子育てと仕事の両立がしやすくなると期待されます。

ナースのはたらく時間・相談窓口
 hataraku@nurse.or.jp FAX 050-3737-2820

ナースセンター をご活用ください



都道府県看護協会による無料職業紹介事業を行っています。詳細は左記の二次元コード（e ナースセンター）をご覧ください。